

教科:算数 単元名:データの持ちようを調べて判断しよう

学年:6年

タイトル

目指せ!カッコイイ卒業生!
自らの生活を見直しながら

10のキーワード

・志をともにし、作業を別にする。

問いストーリー(単元の概要・児童への願い)

<教師のねらい>

本単元は学習指導要領・算数編Dデータの活用(1)データの考察を受け構成する。5年生まではデータの特徴や傾向を捉える学習をしてきた。今年度では目的に応じた収集や分類整理、表やグラフ、代表値の適切な選択など、一連の統計的な問題解決をできるようにすることや、結論について批判的に捉え妥当性について考察することができるようになることをねらっている。児童は今までに自らの生活を見つめることはできても、それを数理的に捉える経験はさほどないと思われる。そこで今単元では自分の生活で問題や不安に思っていること、興味を持っている事柄を出し、その中から統計的な問題解決が可能な事柄を選択し、問題を解決する力や、解決した結果を振り返り批判的に考察しようとする態度を育てたい。加えて、この力を今後の日常生活において活用しようとする態度を身に付けたい。

<主体的に取り組む児童の姿>①自らの生活の問題点に目を向ける姿。②統計的な問題解決過程において、多面的に捉え、検討してより良いものを追究しようとする姿。③情報の妥当性を多面的に判断しようとする姿。

単元計画

授業概要

- 1 ○単元のゴールを知る。
アンケートの結果から自らの生活の問題点や不安な点を見出し、系統的な問題解決の方法を用いて解決を試みる。
- 2 発表会で、自ら考えた結論と卒業までの決意を述べる。
○統計的な問題解決方法を知る。
問題設定→計画→データ収集・整理→分析→結論→問題
- 3 ①「統計」とは何か知る…総務省「なるほど統計学園」
生活の問題点等を出し合い、データを集め始める。
【教科書をもとに】
- 4 ②特徴を表す方法を知る。平均値・最頻値
- 5 ③データを整理する方法を知り、読み取る。
度数分布表 柱状グラフ(ヒストグラム)
- 6 ④データの特徴傾向に着目し、分析し結論を出す。
- 7 結論や問題解決の過程が妥当であったか、批判的な考察の必要性についても知る。
- 8 ⑤自分の課題で集めているデータを整理する。
- 9 ⑥整理したデータをもとに分析し、結論を出す。
- 10 ⑦友達と交流。分析、結論を聞き合う。信頼できる結論かどうかをなど、批判的な見方でも交流する。
- 11 ⑧友達の意見をもとに再考察して結論を出す。
- 12 ⑨「目指せ!カッコイイ卒業生!」発表会をする。結論と決意を述べる。

